時間指定注文と同時にあらかじめ設定しているpip差で決済注文を出すことができます。

この機能は、【通常注文】時にご利用できます。

※あらかじめ決済pip差(値幅)の設定が必要です。



下記URLのページ11【決済pip差設定①】をご参照ください。 http://hirose-fx.co.jp/pdf/lion\_macnet/inst\_c01.pdf

#### 【操作方法】

- ①通常注文画面を開きます。
- ②【時間指定】のタブを選択します。
- ③【通貨ペア】【売買】【両建】【Lot数】の各項目を確認します。
- ④執行条件で【時間指定成行】もしくは【時間指定指値】もしくは は【時間指定逆指】を選択します。ここでは【時間指定成行】 を選択します。



⑤【時間指定】のプルダウンをクリックし、カレンダーから日付を選択します。

日付は100日後まで選択可能です。



⑥【時間指定】に時間を入力します。

時間指定は指定できない時間帯がありますので、ご注意ください。

※以下のURLにてご確認いただけます。

http://hirose-fx.co.jp/category/hirose/lionfx/lfx/lfx\_limit.html

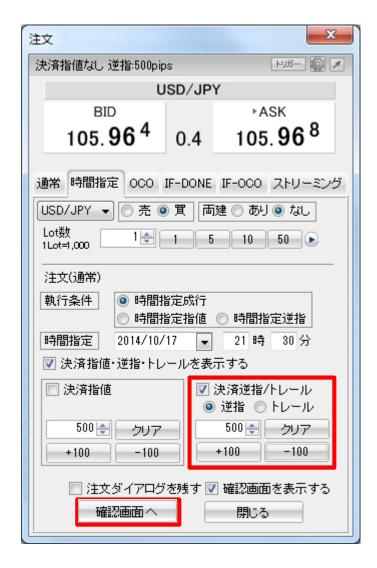


⑦決済方法の設定を行います。

「決済指値・逆指・トレールを表示する」にチェックを入れます。 決済の種類は以下の5パターンの中から選択することができます。

- 1【決済指值】
- 2.【決済逆指】
- 3.【決済トレール】
- 4.【決済指値】と【決済逆指】
- 5.【決済指値】と【決済トレール】

ここでは、【決済逆指】にチェックを入れます(パターン2)

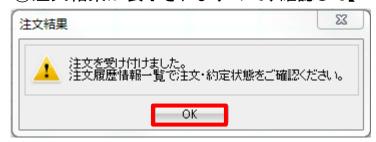


- ⑧決済逆指の【決済pip差】の設定を確認します。
- ※ここでは決済pip差(逆指値)の設定を500(=50銭)にしました。
- ※あらかじめ決済pip差(値幅)の設定が必要です。 下記URLのページ11【決済pip差設定①】をご参照ください。 http://hirose-fx.co.jp/pdf/lion\_macnet/inst\_c01.pdf
- 【決済pip差】の設定後、【確認画面へ】をクリックします。
- ※確認画面を表示させたい場合は、【確認画面を表示する】に チェックを入れておくと確認画面が表示されます。
- ※連続して注文を出す場合は【注文ダイアログを残す】にチェック を入れておくと、発注後に注文画面が残ります。
- ※【確認画面を表示する】にチェックを入れていない場合は、 【注文】のボタンとなり、クリックすると注文されます。



⑨手順⑧で【確認画面を表示する】にチェックを入れた場合、 【注文内容確認】画面が表示されますので、注文内容を確認した後【注文】 をクリックします。

⑩注文結果が表示されますので、確認して【OK】をクリックします。





⑪【注文一覧】に注文が表示されました。